

# 平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 01060001

経済推進部

農林振興課

事務事業	040401 森林保全管理事業					
	施策体系	040121 (林業) 森林の適切な管理				
	事業区分1	施設等維持管理・運営	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
	事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務		
対象	中島桜ストリート、古座川市有林					
事務事業目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適正な維持管理に努める</li> <li>・火災予防等における日常管理等に努め、適正な維持管理を行う</li> </ul>					
事務事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・維持管理を委託する</li> <li>・古座川町の地元区に維持管理を依頼する</li> </ul>					
計画法令	橋本市公有林野官行造林管理条例、森林法、道路法					
成果指標	成果指標 1 林野火災防止度					
活動指標	活動指標 1 中島桜ストリート管理日数 活動指標 2 古座川市有林管理日数					
目標達成状況			平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績
	成果指標 1	[ % ]	100.00	100.00	100.00	100.00
	成果指標 2	[ ]				
	活動指標 1	[ 日 ]	365.00	365.00	365.00	365.00
	活動指標 2	[ 日 ]	365.00	365.00	365.00	365.00
	活動指標 3	[ ]				
成果効果	官行造林契約を維持している。					
評価	今後の方向性	休業止の方向で検討				
	大阪営林署と官行造林契約を延長できたことから、速やかに古座川町への譲渡を進める調整を行うこと。また、並行して地元地区への報告を行うこと。					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	934	872	602	651	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	0	0	0	0	
		一般財源	(5)	977	874	996	819	
	直接費	事業費	(6)	1,911	1,746	1,598	1,470	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	1,911	1,746	1,598	1,470	
	人件費	人件費	(9)	2,807	2,818	1,830	1,520	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.36	0.35	0.21	0.18	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.02	0.03	0.02	0.01	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.38	0.38	0.23	0.19	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	4,718	4,564	3,428	2,990		
	住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	72	70	53	47		

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名称
	1	緑化推進(桜ストリート)維持管理委託事業
	2	市有林管理委託事業
	3	林産物の被害予防及び被害対策業務
	4	森林病虫害等防除事業
	5	保安林関係事務
	6	林地開発行為及び伐採届けに関する業務
	7	その他森林保全管理に関する業務
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

# 平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 01060001

経済推進部

農林振興課

事務事業	040102 機構集積支援事業					
	施策体系	040111 (農業)生産体制の整備				
	事業区分1	補助金交付事業	事業期間	平成23年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
事業区分3	国費補助事業	事業区分4	自治事務			
対象	市内の農地					
事務事業目的	市内の農地の利用状況を把握する。耕作放棄地の把握。					
事務事業内容	農業委員(21人)が、現地調査を行い、農地の利用状況のデータを事務局へ提出する。 (1840ha)					
計画法令	農地法					
成果指標	市内全農地の利用状況調査の面積					
活動指標	21人の農業委員が農地の利用状況調査を行った延日数					
目標達成状況			平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績
	成果指標1	[ ha ]	1,840.00	1,840.00	1,840.00	1,840.00
	成果指標2	[ ]				
	活動指標1	[ 日 ]	254.50	239.00	189.50	183.50
	活動指標2	[ ]				
活動指標3	[ ]					
成果効果	本年度についても全農地についての作付状況や放棄状況を把握できた。これにより、市内の農地の利用状況を把握することができた。 また、耕作放棄している所有者に対し、意向調査も併せて実施しており、農地集積のための基礎資料となった。					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	中山間地の耕作の可能性が低い農地は、地目変更も視野に入れて所有者と調整されたい。 その反面、立地の良い場所の耕作放棄地・休耕地は、土地所有者の意向をしっかりと調査し、中間管理機構等の事業を活用し、早期の改善に努めること。 優良農地と困難農地の対策を明確に区別すること。					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	3,502	3,358	2,531	2,716	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	0	0	0	0	
		一般財源	(5)	817	798	219	248	
	直接費	事業費	(6)	4,319	4,156	2,750	2,964	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	4,319	4,156	2,750	2,964	
	人件費	人件費	(9)	1,830	1,836	1,823	1,710	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.20	0.20	0.20	0.20	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.01	0.01	0.02	0.01	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.21	0.21	0.22	0.21	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	6,149	5,992	4,573	4,674		
	住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	94	92	71	74		

事務事業達成のための細事事務事業	整理番号	名称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

# 平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 01060001

経済推進部

農林振興課

事務事業	040105 農業資金援助事務					
	施策体系	040111 (農業)生産体制の整備				
	事業区分1	個人給付	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務			
対象	農業者					
事務事業目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業経営の近代化及び安定化を図るため</li> <li>・農業者が各種制度を活用できる相談体制を確立するため</li> </ul>					
事務事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資金を必要とする農業者に対して資金借り入れの援助を行う</li> <li>・農業者の就農相談など適切な経営ができるための相談体制を構築する。</li> <li>・平成29年度末をもって、利子補給対象者が0となった。</li> </ul>					
計画法令	平成22年3月及び4月の低温による農作物被害に係る生活営農資金利子補給金交付要綱 他					
成果指標	成果指標1 低温農作物利子補給額 成果指標2 市への資金活用相談件数					
活動指標	活動指標1 低温農作物利子補給者数 活動指標2 市ホームページでの情報発信件数					
目標達成状況			平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績
	成果指標1	[ 円 ]	60,821.00	18,263.00	1,722.00	0.00
	成果指標2	[ 件 ]	2.00	1.00	1.00	1.00
	活動指標1	[ 人 ]	12.00	12.00	4.00	0.00
	活動指標2	[ 件 ]	0.00	0.00	1.00	1.00
	活動指標3	[ ]				
成果効果	廃止済み					
評価	今後の方向性	一部現状どおり継続				
	頻繁に発生している台風等の被災に関し、農地、農業施設に対して復興できる環境を和歌山県やJAと調整し進めること。その際、融資に対する利子補給も調整されたい。					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	0	0	0	0	
		一般財源	(5)	61	18	2	0	
	直接費	事業費	(6)	61	18	2	0	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	61	18	2	0	
	人件費	人件費	(9)	538	300	0	0	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.07	0.04	0.00	0.00	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.07	0.04	0.00	0.00	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	599	318	2	0		
	住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	9	5	0	0		

事業達成のための細事業	整理番号	名称
	1	農業改良資金事務
	2	農業近代化資金事務
	3	その他農業資金援助に関する業務
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

# 平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 01060001

経済推進部

農林振興課

事務事業	040107 農機具及び農機具庫管理事業				
	施策体系	040111 (農業)生産体制の整備			
	事業区分1	施設等維持管理・運営	事業期間	平成18年度 ~	
	事業区分2	継続	実施主体	市	
	事業区分3	国費補助事業	事業区分4	自治事務	
対象	神野々地区農機具共同利用組合ほか				
事務事業目的	農家の経営と所得の向上を図ることを目的とする				
事務事業内容	農機具庫及び育苗施設を各地区農機具共同利用組合に無償で貸与し、組合員が使用することにより農業者の経営を補助している。				
計画法令	橋本市共同利用農機具及び施設等設置及び管理条例				
成果指標					
活動指標	農機具庫管理件数				
目標達成状況		平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績
	成果指標1	[ ]			
	成果指標2	[ ]			
	活動指標1	[ 件 ]	8.00	8.00	8.00
	活動指標2	[ ]			
	活動指標3	[ ]			
成果効果	全農機具庫について利用者組合と交渉を行い、原田区農機具庫及び育苗施設については移譲が決定している。				
評価	今後の方向性	休業止の方向で検討			
	国庫補助金の適正化に関する法律に抵触しないと判断ができる施設は、速やかに不動産評価を行い、有償を含めて地元譲渡の調整を積極的に進められたい。譲渡に関して相手方に法人化が必要であれば、地元説明と調整を行い、スケジュールを明確にすること。				

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	0	0	0	0	
		一般財源	(5)	13	14	14	14	
	直接費	事業費	(6)	13	14	14	14	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	13	14	14	14	
	人件費	人件費	(9)	273	578	664	858	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.03	0.07	0.08	0.11	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.03	0.07	0.08	0.11	
		トータルコスト (6)+(9)	(13)	286	592	678	872	
		住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486	
		市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	4	9	11	14	

事務事業達成のための細事事務事業	整理番号	名称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

# 平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 01060001

経済推進部

農林振興課

事務事業	040108 その他農業施設等管理事業					
	施策体系	040111 （農業）生産体制の整備				
	事業区分1	施設等維持管理・運営	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
	事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務		
対象	嵯峨谷農村公園公園利用者、その他農業施設利用者					
事務事業目的	市民の交流と健康づくり及び地域農業の活性化を図る。					
事務事業内容	嵯峨谷及び杉尾農村公園の適正管理と安全性の確保を行う					
計画法令	橋本市農村公園設置及び管理条例					
成果指標	維持管理費					
活動指標	施設数					
目標達成状況			平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績
	成果指標1	[ 千円 ]	309.00	328.00	412.00	486.00
	成果指標2	[ ]				
	活動指標1	[ 箇所 ]	2.00	2.00	2.00	2.00
	活動指標2	[ ]				
活動指標3	[ ]					
成果効果	毎年行われている嵯峨谷ハイキングにおいて、エコパーク紀望の里ひとと紀館を受付場所及び駐車場として利用しており、また、ハイキング終了後には、エコパーク紀望の里において入浴の誘導を行うなど、施設間での連携を行うこととしている。					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	指定管理期間が延長されたことを受けて、今後の施設利用に関して指定管理申請の事業計画を確実に実行できるよう指導すること。また、利用客の多いエコパーク紀望とのパッケージ事業などを柔軟に検討すること。					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	243	0	0	0	
		地方債	(3)	5,200	0	0	0	
		その他	(4)	0	0	0	0	
		一般財源	(5)	2,430	2,056	1,483	2,435	
	直接費	事業費	(6)	7,873	2,056	1,483	2,435	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	7,873	2,056	1,483	2,435	
	人件費	人件費	(9)	697	538	762	858	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.08	0.07	0.10	0.11	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.08	0.07	0.10	0.11	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	8,570	2,594	2,245	3,293		
	住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	131	40	35	52		

事業達成のための細事事務事業	整理番号	名称
	1	嵯峨谷農村公園管理業務
	2	その他農業施設管理に関する業務
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

# 平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 01060001

経済推進部

農林振興課

事務事業	040110 農業経営基盤強化事業					
	施策体系	040111 (農業)生産体制の整備				
	事業区分1	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
	事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務		
対象	認定農業者					
事務事業目的	農業経営改善計画を認定された農業者が、効率的な経営や経営発展を行い、市農業の発展に寄与することを目的とする。					
事務事業内容	農業経営改善計画の認定					
計画法令	農業経営基盤強化促進法					
成果指標	1. 農業経営改善計画認定数					
活動指標	1. 農業経営改善推進会議開催数					
目標達成状況			平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績
	成果指標1	[ 件 ]	4.00	10.00	10.00	8.00
	成果指標2	[ ]				
	活動指標1	[ 回 ]	2.00	3.00	3.00	3.00
	活動指標2	[ ]				
	活動指標3	[ ]				
成果効果	<p>「働く人のための野菜づくり講習会」を平成29年度より開催したが、講師として認定農業者を招くなど農業技術の披露の場として提供した。 また、認定農業者協議会において、農業者シールの作成について検討を行った。</p>					
評価	今後の方向性	一部現状どおり継続				
	認定農業者が集う場や、家庭菜園講習会の講師など、引き続き認定農業者の活躍の場をつくり、認定農業者としての意識高揚を図るよう努めること。					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	0	0	0	0	
		一般財源	(5)	108	114	101	91	
	直接費	事業費	(6)	108	114	101	91	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	108	114	101	91	
	人件費	人件費	(9)	1,580	1,216	4,770	2,812	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.17	0.14	0.70	0.43	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.01	0.01	0.05	0.02	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.18	0.15	0.75	0.45	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	1,688	1,330	4,871	2,903		
	住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	26	21	76	46		

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名称
	1	農業経営改善推進会議事務
	2	認定農業者協議会事務
	3	農業経営基盤強化利子補給事業
	4	その他農業経営基盤に関する業務
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

# 平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 01060001

経済推進部

農林振興課

事務事業	040112 農業振興推進対策事業					
	施策体系	040111 (農業)生産体制の整備				
	事業区分1	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
	事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務		
対象	市民、都市消費者					
事務事業目的	優良な農作物の生産と的確なマーケティングに努め、一層の橋本ブランドの振興を図る。					
事務事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業振興推進対策委員会を開催し、JA等の関係機関との連携のもと、東京、大阪、名古屋等での柿のPR活動を行い、販売促進を行う。</li> <li>・都市消費者を本市に招き、柿のPR等交流事業を行う。</li> </ul>					
計画法令	橋本市農業振興推進対策委員会設置要綱					
成果指標	1. マルガク選果場及びヤマハシ選果場の柿出荷量					
活動指標	1. 柿販路拡大取組み回数 2. 対策委員会開催数					
目標達成状況			平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績
	成果指標1	[ t ]	5,568.00	5,869.00	5,310.00	5,504.00
	成果指標2	[ ]				
	活動指標1	[ 回 ]	3.00	14.00	13.00	17.00
	活動指標2	[ 回 ]	1.00	1.00	0.00	1.00
	活動指標3	[ ]				
成果効果	<p>少量ながら、JAにおいて、アメリカ向けの輸出が始まった。            あんぽ柿など、加工品についても北海道などと連携したコラボ商品について、検討を始めている。            出荷最盛期に大阪中央市場において市長等によるトップセールスを県、JAと共同で実施した。</p>					
評価	今後の方向性	一部現状どおり継続				
	<p>JETRO和歌山の指導を得ながら、生産者と付加価値の高い商品を確立すること。            またJA、生産者等との協働により、商品プロモーションを行い、輸出等の販売を支援すること。            また、グローバルGAPなど品質管理の高い認証を受け、輸出に対応できる農地、農業者を増やすよう努めること。</p>					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	0	0	0	164	
		一般財源	(5)	1,606	1,942	0	164	
	直接費	事業費	(6)	1,606	1,942	0	328	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	1,606	1,942	0	328	
	人件費	人件費	(9)	1,770	759	0	892	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.20	0.10	0.00	0.10	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.01	0.01	0.00	0.00	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.21	0.11	0.00	0.10	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	3,376	2,701	0	1,220		
	住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	52	42	0	19		

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名称
	1	農業振興推進対策事業
	2	農業振興推進対策委員会事務
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

# 平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 01060001

経済推進部

農林振興課

事務事業	040115 農業構造改善センター維持管理業務					
	施策体系	040111 (農業)生産体制の整備				
	事業区分1	施設等維持管理・運営	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
	事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務		
対象	市民					
事務事業目的	農業技術や農業経営に関する研修等に利用し、地域の農業振興に活用する。					
事務事業内容	地元女性グループにより、地元農産品を使った味噌造り等を行っており、造った味噌については給食センターに納入しており、農業振興及び地域の活性化につなげている。					
計画法令	橋本市農業構造改善センター設置及び管理条例、施行規則					
成果指標	1. 利用者数					
活動指標	1. 利用日数					
目標達成状況		平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	
	成果指標1	[ 人 ]	1,407.00	1,428.00	836.00	980.00
	成果指標2	[ ]				
	活動指標1	[ 日 ]	185.00	216.00	158.00	167.00
	活動指標2	[ ]				
	活動指標3	[ ]				
成果効果	生活研究グループが当施設の活用により学校給食センターで使用する味噌を製造しており、農業振興の一助となっている。					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	当施設は、農業構造改善事業により建築した建物で、広域エリアでの使用を想定した施設である。しかしながら、本年度の利用の多くは地域の生活研究グループが使っている状況で、片寄があり、全体の利用者数は少ない。幅広く使用できるように地元および現利用者に意向を伝え、理解を得ること。					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	0	0	75	72	
		一般財源	(5)	686	921	615	580	
	直接費	事業費	(6)	686	921	690	652	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	686	921	690	652	
	人件費	人件費	(9)	87	247	210	72	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.01	0.03	0.03	0.01	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.00	0.00	0.00	0.00	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.01	0.03	0.03	0.01	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	773	1,168	900	724		
	住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	12	18	14	11		

事務事業達成のための細事事務事業	整理番号	名称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

# 平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 01060001

経済推進部

農林振興課

事務事業	040202 まっせ・はしもと補助事業					
	施策体系	040112 （農業）魅力ある農業の振興				
	事業区分1	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務			
対象	一般市民					
事務事業目的	本市商工業及び農林業を広く市民に紹介し、商工業及び農林業に対する理解を深めてもらい、商工業・農林業の経営の安定を図る。					
事務事業内容	商工業者・農林業者の出展、キャラクターショーの開催、紀の国やっちゃん、フリーマーケット、もち投げ、産業功労表彰、かかしコンクール、農林産物品評会、地元特産品コーナー、ミニ電車等を行っている。平成28年度からは場所を県立橋本体育館に移し、実施している。					
計画法令						
成果指標	入場者数					
活動指標	出展者数					
目標達成状況		平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	
	成果指標1	[ 人 ]	10,000.00	10,000.00	14,036.00	14,320.00
	成果指標2	[ ]				
	活動指標1	[ 件 ]	83.00	81.00	96.00	87.00
	活動指標2	[ ]				
活動指標3	[ ]					
成果効果	<p>できるだけ前倒しで段取りし、職員の一時的な事務負担を軽減できた。イベント開催時における苦情についても、県立体育館2年目となり、細かく問題点をつぶせているため、目に見えて減少している。入場者数も、年々増え、認知度は上がっていると感じられる。</p>					
評価	今後の方向性	一部現状どおり継続				
	<p>県立体育館での開催が定着化してきているので、課題を整理し、商工部門、農業部門の意向を調査し、現状体制を継続していけるよう努めること。また、平成30年度から柿祭りとして実施するのであれば、県外の来場者を促すPRと柿生産者の積極的な参加を要請されたい。</p>					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	6,000	6,000	2,500	2,500	
		一般財源	(5)	0	0	2,500	2,500	
	直接費	事業費	(6)	6,000	6,000	5,000	5,000	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	6,000	6,000	5,000	5,000	
	人件費	人件費	(9)	7,898	6,527	5,292	4,556	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.93	0.76	0.66	0.60	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.05	0.06	0.05	0.03	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.98	0.82	0.71	0.63	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	13,898	12,527	10,292	9,556		
	住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	212	193	160	151		

事務事業達成のための細事事務事業	整理番号	名称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

# 平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 01060001

経済推進部

農林振興課

事務事業	040203 都市農村交流対策事業					
	施策体系	040112 (農業)魅力ある農業の振興				
	事業区分1	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
	事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務		
対象	農山村地域農家、都市住民					
事務事業目的	都市農村交流の促進により、担い手不足、遊休農地の拡大などの様々な課題を抱える農山村の活性化を図る。					
事務事業内容	都市農村交流を推進するため、県域や地域ごとの推進体制の整備や情報発信など都市農村交流活動の推進に対する支援を行う。					
計画法令	農山漁村滞在型余暇活動のための基盤整備の促進に関する法律					
成果指標	都市農村交流人口					
活動指標	イベント回数					
目標達成状況			平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績
	成果指標1	[ 人 ]	42.00	41.00	44.00	130.00
	成果指標2	[ ]				
	活動指標1	[ 回 ]	1.00	1.00	1.00	11.00
	活動指標2	[ ]				
	活動指標3	[ ]				
成果効果	<p>都市住民を招いての柿の販売促進事業については、マンネリ化してきており、併せて十分な費用対効果が見込まれなかったため、シティーセールス推進課の事業に相乗りする形で事業を実施した。また、引き続き、定期的に駅前にて軽トラ市を開催すると共に、他の駅でもできないかの検討を行った。</p> <p>都市住民用に開設している「はしぼうファーム」は、利用率が70%を超えてきており、農業に対して興味を抱く都市住民の磯区が感じられた。</p>					
評価	今後の方向性	一部現状どおり継続				
	<p>平成29年度は大阪府内の消費者を招き事業をおこなう最終年度であったが、実績を十分検証し、柿の魅力、消費減少の課題を明確にされたい。</p> <p>特に都市部の若い世代に消費していただく、食べやすさ、健康効果などをJAや大学・学生等の意見を聴取し、例えば他の果物と合わせたカットフルーツ盛り合わせパックなどの商品開発や、インスタ映えPRなどを研究し企画提案されたい。</p>					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	0	0	0	0	
		一般財源	(5)	0	0	0	36	
	直接費	事業費	(6)	0	0	0	36	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	0	0	0	36	
	人件費	人件費	(9)	712	1,300	1,893	898	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.09	0.23	0.33	0.16	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.00	0.01	0.02	0.00	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.09	0.24	0.35	0.16	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	712	1,300	1,893	934		
	住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	11	20	30	15		

事務事業達成のための細事事務事業	整理番号	名称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

# 平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 01060001

経済推進部

農林振興課

事務事業	040204 耕作放棄地対策事業					
	施策体系	040112 (農業)魅力ある農業の振興				
	事業区分1	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
	事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務		
対象	農地の所有者、農業者					
事務事業目的	遊休農地（耕作放棄地）の解消、発生防止を図る。					
事務事業内容	遊休農地を調査し、遊休農地を解消するように指導し、発生防止を図る。具体的には県補助金を活用し、土地の長期活用を促進する。					
計画法令	耕作放棄地再生利用緊急対策交付金交付要綱 外					
成果指標	補助対象面積					
活動指標	対象農家数					
目標達成状況			平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績
	成果指標1	[ a ]	65.00	0.00	0.00	0.00
	成果指標2	[ ]				
	活動指標1	[ 件 ]	1.00	0.00	0.00	0.00
	活動指標2	[ ]				
	活動指標3	[ ]				
成果効果	補助事業の活用については本年度要望はありません。					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	市内の農地利用状況調査を参考にして、耕作放棄地・休耕地の対策を農地状況から明確に区別し、まずは就農可能な休耕地から積極的に耕作開始できるよう、個々の所有者と農業委員の協力を得て調整すること。					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	0	149	632	0	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	0	0	0	0	
		一般財源	(5)	0	0	0	0	
	直接費	事業費	(6)	0	149	632	0	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	0	149	632	0	
	人件費	人件費	(9)	2,251	1,517	824	1,275	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.25	0.17	0.12	0.15	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.01	0.01	0.00	0.00	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.26	0.18	0.12	0.15	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	2,251	1,666	1,456	1,275		
	住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	34	26	23	20		

事務事業達成のための細事事務事業	整理番号	名称
	1	耕作放棄地交付金事業
	2	担い手育成総合支援協議会事務
	3	その他耕作放棄地対策業務
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

# 平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 01060001

経済推進部

農林振興課

事務事業	040206 市民農園事業					
	施策体系	040112 (農業)魅力ある農業の振興				
	事業区分1	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
	事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務		
対象	農業に関心のある市民					
事務事業目的	農産物の栽培を通じて土に親しみ、農業に対する理解を深めることを目的とする。					
事務事業内容	借受希望者の募集、使用料の収受、貸し出すまでの農地の管理を行う。					
計画法令	特定農地貸付に関する農地法等の特例に関する法律、橋本市特定農地貸付要綱					
成果指標	使用料収入					
活動指標	開設数					
目標達成状況		平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	
	成果指標1	[ 円 ]	332,658.00	349,300.00	389,500.00	458,400.00
	成果指標2	[ ]				
	活動指標1	[ 箇所 ]	14.00	14.00	15.00	15.00
	活動指標2	[ ]				
	活動指標3	[ ]				
成果効果	市民農園の充足率は依然高く、市民の意欲が高いことがわかる。特にリタイヤされた方は生きがいとして市民農園を利用しているため、住民サービスとしての成果は大きい。					
評価	今後の方向性	一部現状どおり継続				
	苦情も非常に多く継続する効果を検証する時期である。状況によっては一部廃園も検討されたい。南海電鉄との連携や、専門の法人等を活用して利用者の募集や、就農指導・日常管理を一括して合理的に実施することも一考されたい。					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	0	0	341	256	
		一般財源	(5)	333	325	0	0	
	直接費	事業費	(6)	333	325	341	256	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	333	325	341	256	
	人件費	人件費	(9)	1,207	2,813	2,171	2,219	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.22	0.55	0.38	0.38	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.01	0.05	0.03	0.02	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.23	0.60	0.41	0.40	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	1,540	3,138	2,512	2,475		
	住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	24	48	39	39		

事務事業達成のための細事事務事業	整理番号	名称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

# 平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 01060001

経済推進部

農林振興課

事務事業	040207 就農支援事業					
	施策体系	040112 (農業)魅力ある農業の振興				
	事業区分1	ソフト事務事業	事業期間	平成27年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
	事業区分3	県費補助事業	事業区分4	自治事務		
対象	市内農家					
事務事業目的	近年問題となっている、農地の担い手問題に対応するため、既存の農家については、国の助成制度等を使い、よりよい農業経営となるよう支援するとともに、新規就農者を増やし、農業労働力の確保を目指している。					
事務事業内容	<p>既存農家支援・・・中山間地域直接支払制度交付金、多面的機能支払交付金、環境型農業直接支払交付金</p> <p>新規就農希望者・・・農業次世代人材投資資金</p> <p>以上の制度等について、支援を行う。</p>					
計画法令	農業人材力強化総合支援事業実施要綱					
成果指標	農業次世代人材投資資金受給者数					
活動指標	就農相談件数					
目標達成状況			平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績
	成果指標1	[ 人 ]		6.00	9.00	13.00
	成果指標2	[ ]				
	活動指標1	[ 件 ]		10.00	30.00	30.00
	活動指標2	[ ]				
	活動指標3	[ ]				
成果効果	<p>新たに4名の新規就農者を確保し、市内農業労働力の確保に努めた。</p> <p>また、既存農家の意欲向上のため農家所得の向上を目指しており、農産物産地化事業に取り組み、白ゴマ産地化事業のための試験栽培に取り組みとともに高野山麓にふさわしい形での野菜の産地化に取り組み始めた。</p>					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	<p>農地集積による効率的な農業を推進するため、意欲ある農業法人や企業から積極的な農業生産の相談があれば、しっかり協力を行うこと。</p> <p>また、特菜などの減農薬栽培や金剛峯寺ブランドなどを活用した個人農家の支援も積極的に行うこと。</p>					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)			0	0	
		都道府県支出金	(2)			12,852	18,772	
		地方債	(3)			0	0	
		その他	(4)			18	1,210	
		一般財源	(5)			139	1,216	
	直接費	事業費	(6)			13,009	21,198	
		うち人件費	(7)			0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)			13,009	21,198	
	人件費	人件費	(9)			0	4,446	
		(正職員数:賦課)	(10)			0.00	0.77	
		(正職員数:配賦)	(11)			0.00	0.03	
		職員数合計(10)+(11)	(12)			0.00	0.80	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)			13,009	25,644		
	住民基本台帳人口	(14)		64,793	64,150	63,486		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)			203	404		

事務事業達成のための細事事務事業	整理番号	名称
	1	就農支援に要する経費
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

# 平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 01060001

経済推進部

農林振興課

事務事業	040209 地域おこし協力隊事業				
	施策体系	040112 (農業)魅力ある農業の振興			
	事業区分1	ソフト事務事業	事業期間	平成27年度 ~ 平成33年度	
	事業区分2	新規	実施主体	市	
	事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務	
対象	対象地域の住民				
事務事業目的	過疎化する農村地域において、地域外から若者など意欲のある方を招き、地域に密着した地域おこし活動を通じて、新たな地域の魅力や地域産品の磨き上げなど元気な地域を取り戻す活動を支援する。				
事務事業内容	希望する地域に都市部から招いた青年等を移住してもらい、地域住民では発見できない地域の魅力を創出する。具体的には、地域農産物直売施設での販売支援活動、加工品開発等を担当したいにいたっている。				
計画法令	地域おこし協力隊推進要綱				
成果指標	地域おこし活動提案件数				
活動指標	年間活動日数				
目標達成状況		平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績
	成果指標1	[ 件 ]			3.00
	成果指標2	[ ]			
	活動指標1	[ 日 ]			126.00
	活動指標2	[ ]			
	活動指標3	[ ]			
成果効果	清水・西畑区に1名の地域おこし協力隊を配置し、地域の活性化に資する活動を行っていただいた。 新商品3品目を開発した。				
評価	今後の方向性	現状どおり継続			
	持続可能な地域おこし協力隊の定着は、地域の労働力支援ではなく、地域の牽引者として育むことが大切である。地域にこの意識を持つよう説明調整すること。				

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
			実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	
		地方債	(3)	0	0	0	
		その他	(4)	0	0	1,276	
		一般財源	(5)	0	5,849	1,275	
	直接費	事業費	(6)	0	5,849	2,551	
		うち人件費	(7)	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	0	5,849	2,551	
	人件費	人件費	(9)	0	0	722	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.00	0.00	0.10	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.00	0.00	0.00	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.00	0.00	0.10	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	0	5,849	3,273		
	住民基本台帳人口	(14)	64,793	64,150	63,486		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	0	91	52		

事務事業達成のための細事事務事業	整理番号	名称
	1	地域おこし協力隊に要する経費
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

# 平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 01060001

経済推進部

農林振興課

事務事業	040304 有害鳥獣対策事業					
	施策体系	040113 (農業)農村環境の整備				
	事業区分1	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
	事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務		
対象	農産物を作付けしている農地、有害鳥獣被害者					
事務事業目的	有害鳥獣による農産物被害の軽減、防止を目的とする。					
事務事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イノシシ・ニホンシカ・アライグマ捕獲者に対して、報償金を出し有害駆除を援助する</li> <li>・アライグマ捕獲者に対して、捕獲檻を貸し出し、駆除を援助する</li> <li>・猟友会に有害鳥獣駆除を委託する</li> <li>・防護柵及びわな設置者に対して、補助金を交付する</li> <li>・めじろ飼養者に対して飼養登録票を発行し、適正管理を行う</li> <li>・橋本市鳥獣被害対策実施隊に対して、鳥獣被害対策を指示する</li> <li>・橋本市鳥獣被害防止対策推進協議会の事務を行う</li> </ul>					
計画法令	鳥獣保護管理法、鳥獣被害防止特借法、特定外来生物法、外					
成果指標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 猟友会駆除件数</li> <li>2. 鳥獣害防止対策補助件数</li> </ol>					
活動指標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 報償金件数</li> <li>2. アライグマ捕獲檻貸出件数</li> </ol>					
目標達成状況			平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績
	成果指標1	[ 件 ]	409.00	527.00	656.00	779.00
	成果指標2	[ 件 ]	36.00	31.00	30.00	43.00
	活動指標1	[ 件 ]	710.00	732.00	918.00	1,010.00
	活動指標2	[ 件 ]	69.00	61.00	50.00	25.00
	活動指標3	[ ]				
成果効果	有害鳥獣の捕獲事業により、農作物被害の減少に努めた。					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	猟友会の増員支援と、森林と耕作地の緩衝帯（里山）の環境保全として、農作物の未収穫放置や投棄などを行わない指導や、多面的機能支援事業等の活用により、地域の自助、共助を推進するよう努めること。					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	7,353	7,691	9,309	9,897	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	0	0	0	0	
		一般財源	(5)	14,057	11,402	14,509	16,000	
	直接費	事業費	(6)	21,410	19,093	23,818	25,897	
		うち人件費	(7)	5,253	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	16,157	19,093	23,818	25,897	
	人件費	人件費	(9)	2,104	9,984	8,537	8,323	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.31	1.10	0.99	1.03	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.02	0.10	0.07	0.06	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.33	1.20	1.06	1.09	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	23,514	29,077	32,355	34,220		
	住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	359	449	504	539		

事務事業達成のための細事事務事業	整理番号	名称
	1	有害鳥獣対策事業
	2	伊都地方鳥獣害対策協議会事務
	3	農作物鳥獣害防止対策補助事業
	4	その他有害鳥獣対策に関する業務
	5	鳥獣被害防止緊急捕獲等対策事業
	6	橋本市鳥獣被害防止対策推進協議会事務
	7	橋本市鳥獣被害対策実施隊事務
	8	わな等設置支援事業
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

# 平成30年度 事務事業評価シート（平成29年度 事務事業分）

所属 01060001

経済推進部

農林振興課

事務事業	040603 その他林業振興業務					
	施策体系	040123 (林業)森林機能の保全と多目的利用				
	事業区分1	総務・庶務事務	事業期間	平成18年度 ~		
	事業区分2	継続	実施主体	市		
	事業区分3	市単独事業	事業区分4	自治事務		
対象	市民					
事務事業目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑化を推進する。</li> <li>・山村を活性化する。</li> <li>・林業を活性化させる。</li> </ul>					
事務事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑化を推進するため、さくら植樹を支援。</li> <li>・紀の国ふるさとづくり協議会の様々な活動を通じて、山村を支援。</li> <li>・各種研修会、先進地研修などを通じて、林業を活性化させる。</li> <li>・全国森林環境税の導入を支援。</li> <li>・各種研修会を通じて、林業従事者を支援。</li> </ul>					
計画法令						
成果指標	成果指標1 キノピー教室参加人数 成果指標2 桜本数					
活動指標	活動指標1 キノピー教室開催回数 活動指標2 桜補助申請件数					
目標達成状況			平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績
	成果指標1	[ 人 ]	481.00	477.00	381.00	536.00
	成果指標2	[ 本 ]	150.00	100.00	100.00	100.00
	活動指標1	[ 回 ]	7.00	4.00	4.00	5.00
	活動指標2	[ 件 ]	1.00	1.00	1.00	1.00
	活動指標3	[ ]				
成果効果	キノピー教室の開催により幼少段階から森林の必要性について学ぶことができている。					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	企業のCSR活動等による支援情報を県と共有し、森林保全の民間協力支援も一考されたい。					

(単位：千円)

		NO	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
			実績	実績	実績	実績	当初予算	
コスト分析	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	
		地方債	(3)	0	0	0	0	
		その他	(4)	0	0	0	0	
		一般財源	(5)	1,676	394	245	323	
	直接費	事業費	(6)	1,676	394	245	323	
		うち人件費	(7)	0	0	0	0	
		人件費以外(6)-(7)	(8)	1,676	394	245	323	
	人件費	人件費	(9)	3,676	4,066	4,558	3,301	
		(正職員数:賦課)	(10)	0.42	0.46	0.54	0.39	
		(正職員数:配賦)	(11)	0.02	0.03	0.04	0.02	
		職員数合計(10)+(11)	(12)	0.44	0.49	0.58	0.41	
	トータルコスト (6)+(9)	(13)	5,352	4,460	4,803	3,624		
	住民基本台帳人口	(14)	65,479	64,793	64,150	63,486		
	市民一人当たりのコスト (13)/(14) (単位:円)	(15)	82	69	75	57		

事務事業達成のための細事事務事業	整理番号	名称
	1	「紀の国ふるさとづくり」協議会負担金等業務
	2	日本さくらの会負担金等業務
	3	紀北流域林業活性化センター負担金業務
	4	森林ボランティア団体関係事務
	5	林業施設等維持管理業務
	6	その他林業振興に関する業務
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		